

人生最後の大事な仕事

「死」にどう備えるか

とき 平成30年

12月15日(土)

1時30分～3時

無料
申込不要

あわや つよし

講師 栗屋 剛氏

放送大学岡山学習センター客員教授
岡山商科大学教授、岡山大学名誉教授
(専門:生命倫理学、医事法学)



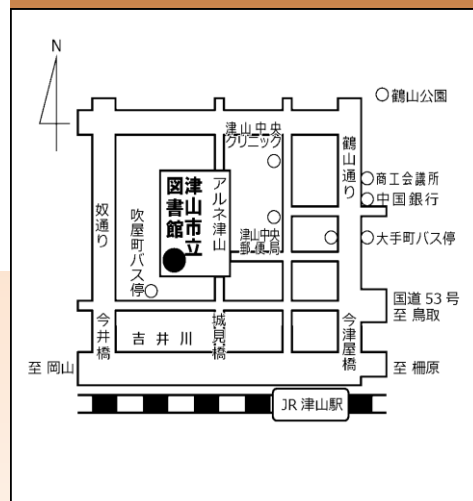
内容紹介

歳を取ってくると、どうしても自分の死を考えざるを得なくなります。大事なものは墓や葬儀をどうするか、ではなく、自分の心とどう折り合うか、です。もちろんこれには、死の恐怖をどうコントロールするか、などという問題も含まれます。自分の人生を振り返り、迫り来る死にどう備えるか。いかに気持ちよく死んで行けるか。これらは人生最後の、そして人生最大の大事な仕事です。講座ではこれらの問題を津山のみなさんと一緒に考えます。

会場

津山市立図書館
視聴覚室

(津山市新魚町17 アルネ・津山 4階)



人生最後の大事な仕事 「死」にどう備えるか

とき

平成30年 12月15日(土)
1時30分～3時



講師

(あわや つよし)

栗屋 剛氏

放送大学客員教授、岡山商科大学教授
岡山大学名誉教授

(専門 生命倫理学、医事法学)

講師紹介

山口県生まれ。九州大学理学部及び法学部卒。1990年代初頭以降、東南アジアでの臓器売買の問題やアメリカでの人体商品化の問題、さらには中国での死刑囚からの臓器摘出の問題などに取り組んできた。著書多数。

生命倫理学(バイオエシックス)とは？

アメリカで約50年前に生まれた新しい学問分野です。話題になったテーマとしては、「クローン人間を造ってよいか」というのがあります。

お問い合わせ

 放送大学 岡山学習センター

☎ : 086 (254) 9240

休 : 月曜日・祝日



その一冊から、世界が広がる。

津山市立図書館

TEL. 0868-24-2919